

年明けの全校集会 校長式辞

2026年1月8日
校長川端裕子

新年あけましておめでとうございます。校長の川端裕子です。

今日、みなさんが変わりなく登校し、一緒に全校放送集会ができるここと、心から嬉しく思います。

2026年が始まりました。今年は午(うま)年です。馬は、前を向いて力強く進み続けられます。

冬休みを有意義に過ごせた人も、そうでなかつた人も、今日、この瞬間から、切り替えられます。

みなさん一人ひとりが、自分のペースでいい、しかし確実に前へ進む一年にして欲しいと思います。

さあ、3学期は、今年度のまとめであり、同時に4月から始まる新しい生活の準備期間です。

3年生はいよいよ進学や就職で全く新しい社会に放たれます。

2年生はいよいよ自分の将来を決定するいわば、3年生0学期の始まりです。

1年生は、自分の描こうとしている人生の設計図を、総合学科ならではの選択授業や修学旅行等を、
しっかりと線で描いていくための基礎固めの完成です。

しっかりと準備ができた人が、次の良いスタートを切ることができます。今の学年、今のクラスで
過ごす時間はあと少しです。やり残したことがないよう、丁寧な学校生活を送ってください。

さて、集会では、私はみなさんに「大切にしてほしい3つのこと」をいつも伝えています。

- ① 自分を大切にすること
- ② 他人を大切にすること
- ③ 学校というパブリックな場を大切にすること

これらは、わがままに振る舞うことでも、何でも自由にしていいという意味でもありません。

自分の言葉、自分の行動に責任を持つことが、この3つを実現する土台です。

何気ない一言や態度が、誰かの居場所を奪うこともあります。だからこそ、自分の自由と同じだけ、
周りの人の安心と尊厳を大切にしてください。自分のすべてに責任を持ってください。

2026年が、皆さん一人ひとりにとって、実りある締めくくりと、次の一步につながる年になることを
願っています。